

令和7年2月28日

保護者 様

佐世保市立宇久小学校
校長 岩谷 豪

令和6年度 学校評価結果のお知らせ

浅春の候 皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃から、本校の教育活動にご支援・ご協力を賜りましてありがとうございます。

学校評価の集計結果（地域・保護者・教職員の平均値）と課題及び対策について、下記のとおりご報告いたします。

記

1 評価者

(1) 地域の代表者 (2) 保護者 (3) 本校職員

2 期 間 令和6年12月～令和7年1月実施

3 目 的

- 学校の重点目標について、その達成状況や達成に向けた取組の適切さなどを評価し、学校運営の改善に資する。
- 自己評価及び学校関係者による評価の実施・公表により、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める。

4 方 法 質問紙による4段階評価

5 内容及び結果

(1) 各項目、各評価者の結果（点数化して表示…4点満点。最低1点。）→裏面

(2) 全般に対する意見及び提言（地域・保護者）

※ 必要に応じて回答をしています。

○は、地域の方や保護者の方からの声

⇒は、学校の回答

※ ご質問やご意見については、概要をまとめさせていただいております。

(3) 地域・保護者・教職員対象アンケートの結果

		令和5年度	令和6年度
1	学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している。	3. 5	3. 6
2	学校は、子どもの様子などを文書や、ホームページで情報発信している。	3. 8	3. 5
3	学校は、家庭や地域と連携した活動を進めている。	3. 6	3. 6
4	学校は、清潔であり、花壇・学級園の整備など環境美化に努めている。	3. 6	3. 6
5	学校は、懇談会や面談など保護者と教職員が話す機会を設けている。	3. 7	3. 6
6	学校は、積極的に児童の健康を守る活動に取り組んでいる。	3. 7	3. 6
7	学校は、積極的に体力づくりに取り組んでいる。	3. 4	3. 5
8	学校は、安全に気を配り環境が整っている。	3. 6	3. 6
9	学校は、子どもに、地域を大切にしようとする意識を育てようとしている。	3. 7	3. 6
10	学校では、人権教育が推進され、人としての尊厳と責務を重んじる教育がなされている。	3. 5	3. 5
11	先生は、子どもをよく理解し、授業がわかりやすい。	3. 3	3. 5
12	子どもは、挨拶や返事など社会的ルールやマナーが身についている。	3. 0	3. 2
13	子どもは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。	3. 2	3. 3

(4) 考 察

- ・ どの項目も概ね良好（8割～9割）という評価をいただいております。
皆様からいただいたアンケート結果やご意見をよりよい学校づくりに反映させてまいります。
- ・ 設問12「子どもは、挨拶や返事など社会的ルールやマナーが身についている」の改善が不十分となっています。

学校では、「3つのがんばること」の大切な一項目として「自分から元気にあいさつと返事をする」を設定し、毎月各学級で子供たち自身が自分のあいさつや返事の様子をふり返り、評価する取組を行っています。子供たちに対する学校評価アンケートでは、「私は、元気なあいさつやへんじなどができています」との回答が3. 5ポイントと高い評価を示し子供たちの自己評価は高くなっていますが、全体では3. 2となっており開きがあります。ただ、昨年度と比較すると、昨年度は全体では3. 0でしたので、やや改善傾向にあります。今後さらに子供たちが誰に対しても自ら進んであいさつを行うことを中心に指導を重ねてまいります。

ルールやマナーは、学校だけで定着させられるものではありません。今後とも、それぞれのお立場での子供たちへの目配りやご指導をよろしく願いいたします。

(5) 自由記述による所感・質問への回答と対応

【保護者】

○ あいさつ・友達の呼び方・言葉遣いについて

⇒ 令和7年度も学校運営協議会のテーマの1つを「あいさつ」にしました。今後も保護者、地域の皆様とともに、気持ちのよいあいさつの推進を進めてまいります。

⇒ 本校では、全職員が子供たちに対して「さん付け」で呼ぶことを確認しています。大切なのは相手への敬意だと思います。今後も教師が子供たちの心に寄り添い、温かい言葉を心掛けることで、小学生の段階から相手を尊重することの大切さを教えていこうと思います。

⇒ 子供たちは、集団生活の中で友達と関わり合いながら学校生活を過ごしています。集団生活での傷つける言葉やトラブルについては、子供たちの日頃の様子や友達関係に心を配りながら、今後も全職員で指導を続けてまいります。

○ 子供の安全について

⇒ 本校では、事件や事故の発生もなく子供たちが安心して登校できております。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のおかげであると思っております。ありがとうございます。今後も学校の大切な役割である日々の安全指導を最優先で丁寧に行ってまいります。

○ 体力づくり・運動会について

⇒ 日課の中にすこやかタイムを設定し、定期的に体力づくりに取り組んでいます。今後も、運動の習慣化と運動量の確保に努めてまいります。

⇒ 運動会については、今後も子供たちの健康状態を常に把握しながら実施していきます。内容についても工夫しながら、みんなが楽しめる運動会にしていきます。

○ タブレットの使用について

⇒ タブレットを使う際には、健康への配慮が重要であると考えています。また、鉛筆やノートと同じようにタブレットについても子供たち自身が文房具として自由な発想で活用できるよう環境を整え、教育効果を考えながら有効に活用してまいります。また情報モラルを含め、メディアの利用について指導を続けていきます。

○ 離島同士の交流について

⇒ 他の離島部の仲間を増やすことはとても有意義なことだと思います。これまで、ICTを活用してオンラインで市内外の学校との交流を行っています。本来のカリキュラムがありますので難しい面もありますが、できる限り今後も交流を充実させていきたいと思っております。

○ 学校評価アンケートの形式について

⇒ 回答してくださる方の立場で見直し、改善してまいります。

○ 海岸清掃や芋掘り時の服装について

⇒ 事前の準備等、全職員で確認し、子供たちが楽しく活動できるよう努めてまいります。また、保護者の皆様への周知を確実に行ってまいります。

- 文化祭の発表について
- ⇒ 文化祭を日頃の学習の成果を発表する場としています。今後も子供の興味・関心を大切にしながら、学習内容を工夫し、よりよい発表ができるよう努めてまいります。
- 情報発信等について
- ⇒ 保護者や地域の皆様に学校の様子や情報がしっかり伝わるように、ホームページやお便り等で引き続き情報の発信に努めてまいります。

【地域】

(情報発信・地域連携・協力)

- 「宇久っ子」の情報発信、ありがとうございます。
- 「地域に開かれた学校」「地域とともにある学校」、これからも「学校・家庭・地域」が連携・協働しての学校づくりに微力ながら協力させていただきます。
- 学校開放等への地域の参加がほとんどないことが気になっています。学校開放、作品展等の学校行事で子供の様子を見るべきではないかと思えます。
- ホームページ等を活用し、家庭や地域ともっと連携できると思う。

(環境)

- 学校園には感服しています。百回の説法より1個の「スイカ」の実物が真の教育と存じます。
- 道路に面しているフェンスの老朽化が見られ、修理または交換する方が安全と思われる。

(あいさつ)

- 学校、児童センター、図書室を離れると、挨拶の声がトーンダウンしているのが見受けられる。
- 挨拶が良くなったと思います。各行事でも一生懸命さが伝わってきました。

(その他)

- 駅伝大会は児童の頑張る走りに地域にパワーを頂戴しました。過疎化、少子化の中での駅伝大会は、一時的にせよ、島に花が咲きました。
- 自分の持ち物をもっと大切にしてほしい。
- 皆で使うおもちゃは壊れるのは仕方ないが、自分が壊した時に言える子になってほしい。
- ⇒ 今年度も、保護者の皆様、地域の皆様が本校教育活動をご理解くださり、温かく見守り続けてくださいましたことに深く感謝いたします。今後も保護者や地域の皆様からの貴重なご意見を生かし、よりよい学校づくりに努めてまいります。今後ともよろしく願いいたします。